

学校評価 令和2年度

学校法人 高倉幼稚園

学校評価

高倉幼稚園

1、園の教育目標

幼児の心身ともに健全な成長の為に、次の指導目標を上げ、これらを習得できるよう教育環境を整える

- 日常生活習慣のしつけ
- 正しい社会人としての指導
- 基本的な生活態度を養う
- 思考力と想像力の芽生えを培う
- 強健な心身の発達の育成

2、本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

前年度まで取り組んできた生活、教育面での目標をさらに充実させる。幼児期の終わりまでに育ててほしい10の姿を目指して非認知能力を高めることと体力づくりにも力を入れる。

ただ、今年度もコロナ禍という状況の中でマスク着用や3密を避ける等様々な制限があり、取り組めない保育内容もあるが、できる限り教育の資質を落とさないよう努力し、環境面や設備面を充実させる。

①野菜栽培・食育 野菜や草花を植え水やり、栽培する事により、生長を観察し興味を持ち、感性を養う。また、栽培した野菜を収穫する喜びを知り、収穫した野菜を食べることにより好き嫌いをなくす。

食べ物の栄養や大切さを学ぶ。

手洗い、うがいを励行する。(手の洗い方を絵本やポスター等で確認する)

歯に関する話や絵本を聞き、歯磨きの制作をし、歯磨きの大切さ歯の大切さを学習する。

②安全対策・安全教育 防犯、不審者対策。防火防災に努める。園内外で交通事故や連れ去り等に気を付けるよう指導。感染予防対策の徹底。

③体力づくり 体力・柔軟性を養い、大きな怪我をしないよう努める。

各学年で学級と個人別達成目標をたてる。クラス全員が達成できるように努力する。

各年齢に合った体操を行う。(柔軟体操、縄跳び)

④自主性を高める教育 自分でやりたいことを実現するために物事に粘り強く取り組む。

制作絵画等自分で作りたいものを考え、自己表現をする。

問題に直面した時に諦めずやり遂げようとする力をつける。

マーチング・運動会や遊びで友達と協力しながら頑張る力をつける。

⑤制限された教育活動 遠足・お泊り遠足・夕涼み会・プール等中止せざるを得ない行事の代替えのイベントの取り組み

⑥設備面の充実 空調設備の一部取り換え

パーティー

3、学校評価目標の取り組み状況

目標	取 組 状 況
<p>① 野菜栽培・食育</p>	<p>5月中旬 年長 菜園で夏野菜の苗植え ミニトマト・きゅうり・ピーマン・なす 年少 園庭のプランターで夏野菜の苗植え</p> <p>下旬 年中 さつまいも苗の植え付け (分散自由登園の為、教職員で行う) 苗植え後、全学年で水やりと観察</p> <p>7月 年長 野菜の収穫 (例年は、収穫した野菜を食べていたが、家庭に持ち帰り保護者の方に料理をお願いする。)</p> <p>10月 年中 芋掘り、収穫は丁度良い大きさのお芋が収穫出来た 年中児一人一個ずつ持って帰る (例年は園で食べていたが、コロナ禍の為中止した)</p> <p>11月中旬 年中 チューリップの球根植え</p> <p>○コロナ禍の影響が大きく机1台に3人着席 パーテーションで仕切る ○食後の歯磨き中止 ○食事前のあいうべ体操(マスク着用) ○親子で参加の歯の健康講座(年中)中止</p>
<p>② 安全対策・安全教育</p>	<p>7月8日 避難訓練 3月3日 " 防災ずきんを被って訓練 9月19日 園舎内・遊具・玩具・スクールバス等に抗菌コーティングを施行した。</p> <p>○手洗い・消毒の徹底(特に食事前は指先にも消毒) ○マスク着用(夏期・体操時は、外す) ○砂場が密になるので面積を広げた ○行事の集まりは学年別で行い、大型絵本やDVDで防犯防災の話をした ○町会長さんに毎日登園時間に門立ちをしていただいた</p>
<p>③ 体力づくり</p>	<p>年少 怪我をしないように毎日ストレッチ(柔軟) けんけん・アザラン・鉄棒・前回り 半数以上達成</p> <p>年中 ストレッチ・スキップ・ギャロップ 縄跳び</p> <p>年長 ストレッチ・スキップ 縄跳び 前跳び 20~50回 半数以上達成 後ろ跳び 3回 "</p> <p>○家庭内で過ごすことが多かった為、毎日必ず柔軟体操をする ○晴れの日には外遊び・縄跳び等をする(真夏日は熱中症に要注意) ○冬期はかけっこをする(持久走:○周走る、○分走る等)</p>

④ 自主性を高める教育活動	<p>○お楽しみ会 認知能力を高める為、自分たちで考えた好きなものを作ってお買い物ごっこをした</p> <p>7月6日 年少</p> <p>7日 年中 時間的にも人数的にも密にならないよう</p> <p>9日 年長 学年別で分散して行なう</p> <p>○フリーデー 学期ごとに最低1回は計画する</p> <p>子ども達同士で話し合い、自分達で考えて好きな活動を行うように指導</p> <p>〔 園庭で遊ぶ、鬼ごっこ等 保育室で制作、お絵描き、椅子取りゲーム等</p>
⑤ 休園期間中と制限された教育活動に対する教育の取り組み	<p>休園中 新入園児にはぬいぐるみを使って園内の紹介や生活面での活動を動画配信</p> <p>在園児には新しいミッキー体操を配信</p> <p>7月20日 水族館遠足(園内)</p> <p>春の遠足中止の代わりに園内で水族館遠足を実施</p> <p>園舎内に様々な魚の展示、深海魚コーナーや講堂で全園児の顔が登場するアクアリウム上映等</p> <p>運動会 学年別に分散して実施。保護者の見学も園児1名につき2名に制限。座席指定とし、園児の椅子で保護者席の間隔を空ける。</p> <p>年長のマーチングは2クラスずつ11月に実施</p> <p>発表会 2クラスずつ実施。保護者の見学も1名に制限。</p> <p>オペレッタ・遊戯・合奏(合唱なし)</p> <p>○感染リスクが高い為制限された教育活動</p> <p>プール遊び：水遊びに変更</p> <p>歌：マスクをしたまま少しだけ指導</p> <p>鍵盤ハーモニカ：紙の鍵盤で指の練習</p> <p>パーティーションで仕切って練習</p> <p>ハーモニカ：指導なし</p>
⑥ 設備面の充実	<p>8月 2階の空調を全てエコ空調に全面改修</p> <p>パーティーション 厚紙で制作したものを使用していたが、2学期からアクリル板のパーティーションを全クラス分購入、使用</p>

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

目標	自己評価	学校関係者
①野菜栽培・食育	B	A
②安全教育・安全対策	A	A
③体力づくり	A	A
④自主性を高める教育	A	A
⑤行事・教育に対する取り組み	A	A
⑥設備面の充実	A	A

職員の意見まとめ

野菜栽培・食育：水やりに行く度に生長を感じ、花や実が大きくなっていく様子を観察できた。

収穫時には葉や茎の間から野菜を見つけて喜んでいた

安全教育・安全対策：絵本、紙芝居等で交通安全・手洗いの大切さを学ぶことが出来た。

避難訓練を増やした方が良い。

体力づくり：目標を持って取り組むことができ、縄跳びが上手になった。

柔軟体操の継続で大きな怪我が少ない。

自主性を高める教育：フリーデーを行なったことで、普段見られない子どもの様子や発見があり、子ども達も楽しそうだった。1学期から自由に考え制作していたので3学期には、自分で作り上げる力が付いてきた。

休園期間中と実施できない行事教育に対する取り組み：参観日を設けることが出来なかった。

動画配信や、たかくら水族館、夕べの集いは好評だった。

設備面：抗菌によって安心して保育が出来た。

学校関係者の意見まとめ

野菜栽培・食育：菜園で土に触れ、育てた野菜を食べることは貴重な体験

野菜嫌いの子どもが育てた野菜を「美味しい」と言って食べてくれた。

収穫にいく順番が後半のクラスは行く回数が少ない。

安全教育・安全対策：職員に名札付けを希望

手洗い・うがい・消毒が徹底されていたので、安心して登園が出来た。

体力づくり：楽しんで出来るように工夫して欲しい。

家で柔軟体操をしていた。

縄跳びが上手になった。

体力低下や体を動かす機会が少なくなった。

自主性を高める教育：買い物ごっこはとても良い経験になった。

休園期間中と実施できない行事教育に対する取り組み：実施できないなか、工夫し思い出に残る行事があった。動画配信が良かった。先生の顔を見ることができるので、長期休みの時も配信して欲しい。

子ども達はたかくら水族館が楽しかったようで、とても強く印象に残っているようだ。

運動会は学年別にして良かった。夕涼み会をして欲しかった。

設備面：行事の保護者席に工夫があった。

行事の時、指定席になると、子どもが見付けにくい。

5、今後取り組むべき課題

- ・今年度に不足した音楽面や、話し合いの時間を取り入れる。
- ・フリーデーの時間を増やして、自主性を高める
- ・食育活動に取り組む。
- ・絵本や紙芝居の読み聞かせの継続
- ・クラスみんなで出来る遊び(月別で大縄跳び・鬼ごっこ等)
- ・行事前になると、練習時間が増え自由に遊ぶ時間が減ってしまうのを改善。
- ・設備面では、1階の空調設備の取り換え